

# 赤十字看護実践能力開発ラダー

## 管理者ラダー

### 実践者レベル I

【到達目標】マニュアルを見たり、助言を受けながら、日常ケアに必要な基本的知識を活用し、優先度を決定することができる。看護者の倫理綱領を知っており、対象を一人として尊重できる。自分の役割と責任を認識しながらも、自分の能力を超えた看護が求められる場合には、支援や指導を自ら得たり、業務内容について相談できる。倫理的ジレンマに陥った時、赤十字の原則に基づいて行動しようとしている。

### 実践者レベル II

【到達目標】専門領域における知識を深め、対象の優先度を考慮した整合性のある計画を自力でたて、実践することができる。自ら、受け持ち患者にかかる医師やコメディカルに提案したり、倫理的問題に気づくことができる。目標を持って、自己教育や研究活動を行い、新卒看護師の心理的な支援ができる。災害救護演習等で救護活動の実践能力を培うよう努めている。

### 実践者レベル III

【到達目標】様々な知識を活用しながら、対象の個性や優先度を考慮した計画をたてて看護をすることができる。看護部門の目標を意識しながら、部署のリーダーシップを取ることができ、研究計画書の立案や業務改善に積極的に取り組み、同僚の教育指導にかかわることができる。赤十字看護師として必要な研修を受講し、さらに任務と心構えを理解し、救護活動を実践できる状態にある。

### 実践者レベル IV

【到達目標】対象のおかれている状況を、関連する知識を統合し包括的に捉え、独自の意思決定基準を持ちながら、予測困難な場面にも臨機応変に対応することができる。判断と行為が同時に進行し、看護専門職としての役割モデルとして、また、赤十字運動の推進者として、スタッフに影響を与える存在である。看護部の目標を踏まえ、職場内の活性化に貢献できる。研究活動においては、中心的役割を果たし、教育活動においても教育技法を駆使し対象に応じた意図的ななかかわりができる。

### 実践者レベル V

【到達目標】瞬時に直観的に、対象や家族のニーズや複雑な現象を捉え、かつ的確にねらいを定め、対象や家族をエンパワメントしながら卓越した看護サービスを提供できる。医療施設において組織横断的に活動を行い、保健医療福祉に携わる人々との調整・相談役割を果たしながら、創造性をもった実践を重ねている。研究にも取り組み、医療・看護の質向上に貢献することができる。常時より、赤十字事業の推進に向けて組織的な取り組みを実施しており、災害発生時には、赤十字看護師として、状況に応じた活動ができる。

### 目指すところ

『赤十字看護師の看護実践能力向上のためのしくみ』に基づき、庄原赤十字病院の看護師として『安全で心のこもった温かい看護ができる』ための看護実践能力を高める

これは日本赤十字社独自のキャリアラダーです!



私たちはナイチンゲール哲学を大切にしています!



### 看護力強化プロジェクト

### 樹☆輪 (きらりん)

ナイチンゲール看護を基盤として対象を看護的視点で捉えることのできる看護師を育成します。

【名前の由来】看護師としての成長のイメージを樹木の年輪に重ね合わせました。文字の真ん中に☆マークを入れて『きらりん』と命名しました。

### 赤十字ラダー4つの指標

臨床看護実践《知識・判断・行動・行為の結集》

マネジメント《目標達成・社会人、職業人としての行動・医療チーム・医療安全》

教育研究《自己教育・業務改善・スタッフ教育・学生指導》

赤十字活動

#### 主な研修内容

- 基本的な看護実践を安全に実施できるための研修

#### 主な研修内容

- 所属の臨床の看護実践を単独で実施するための研修

#### 主な研修内容

- 部署のチームリーダー的役割や責務を認識し、遂行していくための研修
- 新卒や学生を指導するための研修
- ストレスマネジメント研修

#### 主な研修内容

- より専門的かつ高度な看護を実践でき、教育活動および組織的役割を遂行するための研修
- 研究に関する研修

#### 主な研修内容

- 卓越した看護を実践し組織的にも広範囲な役割を遂行するための研修

## 看護助手研修

看護師と共に患者さんの『生きる』を支えます